

「第4回 成瀬ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場」  
事業等の点検について

平成24年9月21日

国土交通省 東北地方整備局



# 残事業費の点検結果

◆点検の結果、残事業費は約1,238億円となり、実施額を合わせた額は約1,533億円

(単位：億円)

項	細目	工種	平成24年度まで 実施額	残事業費 [点検対象]	残事業費 [点検結果]	左記の変動要因	今後の変動要素の分析理由
建設費			258	1,173	1,155		
	工事費		45	1,029	961		
		ダム費	31	934	837	・掘削、盛立、廃棄岩処理等の数量の増減	・今後の各種調査、設計の進捗や実際の施工により、数量や施工内容が変動する可能性がある
		管理設備費	0	39	39	・管理施設の見直しによる増減	・設計の進捗により設備の構造や規模に変更があった場合には変動の可能性がある
		仮設備費	14	56	86	・施工計画の変更等による工事用道路の増	・設計の進捗により設備の構造や規模に変更があった場合には変動の可能性がある
	測量設計費		104	46	77	・各工種における実績額および残業務見直しによる増	・今後の各種調査、設計の進捗、追加調査や再検討の必要が生じた場合は、数量や調査等の内容が変動する可能性がある
	用地費及補償費		107	77	100		
		用地費及補償費	37	13	19	・用地補償実績による増	・国有林所管換について、所管庁との協議調整結果等により、変動する可能性がある
		補償工事費	70	64	81	・施工性、安全性に配慮したルートへの変更に伴う増	・今後の各種調査、設計の進捗により、数量や施工内容が変動する可能性がある。
		生活再建対策費	0	0	0	・対策費の実績による減	・生活再建対策については、ほぼ完了しており、変動する要因はない
	船舶及機械器具費		2	21	17	・管内先例ダムの実績平均値への見直しによる減	
営繕費			4	1	1		
宿舍費			1	4	3	・既存施設の利用による宿舍（新築）の減	
工事諸費			32	56	79	・管内先例ダムの工事諸费率平均値への見直しによる増	
	合計		295	1,235	1,238		

※ 「第3回成瀬ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場」以降の新たな情報を踏まえ、平成25年度以降の残事業費を点検。

※ 諸要因によりさらなる工期遅延があった場合は、現場内の維持管理、水理水文調査・環境調査等の継続調査、通信設備の維持、土地・建物借上、事務費等の継続的費用(年間約4.8億円)が追加される。

※ 「平成24年度まで実施額」は見込み額を計上。

※ 四捨五入の関係で、合計と一致しない場合がある。